



地域子育て支援だより

2021年度10月号 久宝まぶねこども園
TEL(072)992-2033

秋を満喫!

緊急事態宣言が解除されました。心地よい気候になり、戸外に出る機会も多くなると思いますが、引き続き感染症等への予防と体調管理に気を付けていただきたいと思います。

深まりゆく秋の気配やお散歩中にどんぐりなどの自然物に触れる機会も多くなると思いますが。誤飲への注意と、どんぐりは中から虫が出てくることがあるので、保管に気を付けましょう。

園庭開放・親子教室のご案内

※今年度の取り組みは中止しました。

2022年度、安心・安全な状況が確認できたら、ご案内いたします。



※緊急事態宣言が解除されたこともあり、次年度の入園に向けた園見学を開始しましたが、感染予防の取り組みを行い、1日1家庭の受入で実施とした関係で、すぐに予約がいっぱいになりました。園に関する質問等は、火・水・木曜日の13時から15時までの間に電話で受け付けますが、担当の職員が不在の場合があることをご了承ください。

10月10日は目の愛護デー

目をたいせつに!!

2つの10を横に倒すと、まゆと目の形に見えることから、10月10日は目の愛護デーとされています。乳幼児期は、子どもの目をもっとも育つ時期。この機会に子どもの「目」の健康をあらためて見直してみましょう。

「見る力」を育てるポイント

□ 明るさ 暗さのメリハリある生活を

日中は光を浴び、夜は暗くして眠る

□ 広い空間で体と目を動かす機会を

全身運動は眼球、視神経・脳の発達を促す

□ いろいろなものを見る体験を

止まっているもの、動いているもの、小さなもの、大きいもの、遠くにあるもの、近くにあるものなど、いろいろなものを見る体験が目の良い刺激になる

□ テレビやゲームは時間を決めて

テレビは正面から見る。いつも横目で見ていると視力に左右差が出ることもある。また、携帯ゲームなど狭い範囲の平面画像を見続けることは、目の負担になるので、大きいもの、遠くにあるもの、近くにあるものなど、いろいろなものを見る体験が目の良い刺激になる

